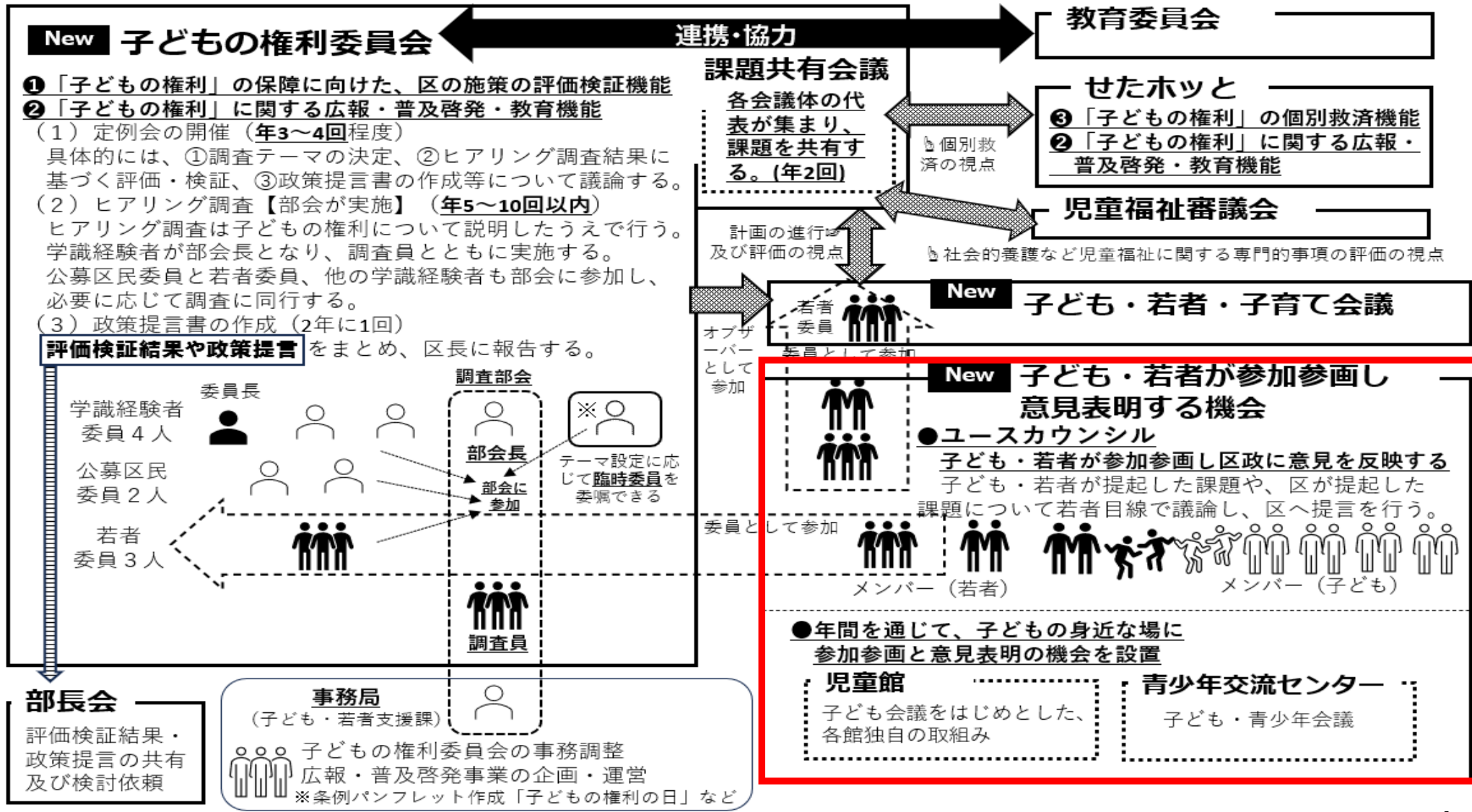


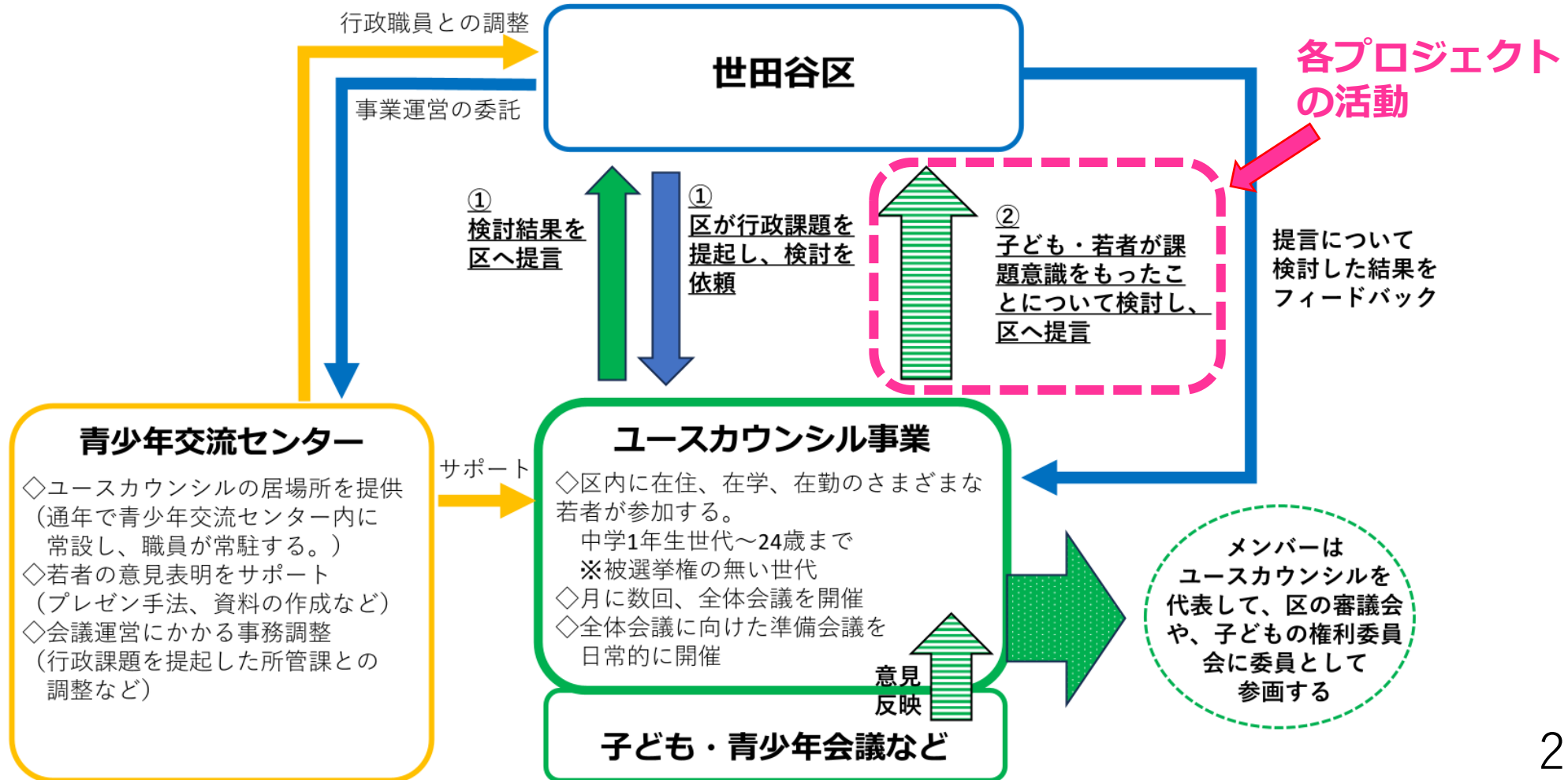
区が行っている子ども・若者からの意見聴取の取組みについて



「ユースカウンスル事業」について

ユースカウンスル事業

- 主な検討事項**
- ①区が提起した行政課題について検討を行い、検討結果を区へ提言する。
 - ②子ども・若者が課題意識をもったことについて自ら検討を行い、区へ提言する。



「ユースカウンシル事業」について

ユースカウンシル登録者数：23人

(内訳：大学生12人、高校生7人、中学生4人)

各プロジェクトの進捗状況

●交通チーム（4人）

「交通政策課」へ取材をおこなった。

予備調査の上オンラインアンケートを実施し、若者目線で交通問題を検討する。

●居場所チーム（3人）

春休み中に2回居場所の運営を施行する予定。

●世田谷の魅力チーム（3人）

「広報広聴課」へ取材をおこなった。

6月の区民まつりでの出店を計画中。

●男女共同参画チーム（1人）

「男女共同参画課」へ取材をおこなった。

●オンラインプラットフォームの活用チーム（1人）

若者メンバー登録者数を増やすため検討する。

「子ども・青少年会議事業」について



- **身近な場所での子どもの参加・意見表明の機会**として、2023年度より「子ども・青少年会議」を開始した。
- **小学生から高校生世代を対象**に、1回約20人が参加したグループワークを行っている。
- 希望丘青少年交流センター「アップス」の委託事業として実施している。

○2024年度（全7回）

- ・ 青少年交流センター、児童館で開催。
- ・ **子どもの権利や条例改正をテーマ**に単発での意見聴取を実施。

○2025年度（全6回）

- ・ 青少年交流センターで開催。
- ・ 親しみをもってもらう為「**モヤモヤミーティング**」という愛称で開催。
- ・ 子どもが日頃から疑問に感じていることや、2028年3月に開設予定の新たな青少年交流センターについての単発での意見聴取を実施した。